

多久的
観光
ホットなう

多久市インフォメーションシステム
「たくなび」

見て、使って、楽しんで！

多久市の観光、特産品、文化財、多久的偉人などの情報をスマートフォンやパソコンなどを利用して、文字や音声の情報のほか、写真、動画、観光地や施設の地図情報を発信するインフォメーションシステム「たくなび」を4月から始めました。文字や音声の情報では、日本語、英語、中国語、韓国語の4か国語が利用できます。

多久市物産館『朋来庵』には、タッチパネル式パソコンで操作し、大型ディスプレイに映し出される「たくなび」が設置されています。ぜひ体験してください。

「たくなび」 <http://taku-navi.com/>

携帯・スマートフォンからは、右下のQRコードを読み取りご利用ください。



■問い合わせ 商工観光課 ☎75-2117

今年も開講します！
ふるさと再発見・多久観光教室

ふるさと多久を再発見しませんか？5月から月1回、多久的魅力を知る教室を開講します。参加料は無料です。みなさんの参加をお待ちしています。

開催日 5月～9月まで月1回
初回は5月16日(木) 13時30分～

場所 東原庁舎

内容 多久的歴史を知ろう(入門編)
孔子廟をバスで巡ろう
(長崎孔子廟) ほか

募集人員 約30人

■問い合わせ・申し込み

商工観光課

☎75-2117

孔子の里ボランティアガイド会
会員募集！

孔子の里ボランティアガイド会は、多久聖廟などに来られた方に観光案内をしています。歴史・文化・自然などを説明し、温かくもてなすことで、多久をより知って、また来ていただけるように活動を行っています。

ただいま一緒に活動していただける方を募集しています。観光ガイドに関する知識がない方でも大歓迎。元気な笑顔をお待ちしています。お気軽に問い合わせください。

■問い合わせ

多久市観光協会

商工観光課

☎74-2502

☎75-2117

4月18日(木)は多久聖廟春季積菜へ

儒学の祖・孔子とその高弟(顔子・曾子・子思子・孟子)を祀る式典、多久聖廟の春季積菜が、4月18日(木)に催されます。聖廟創建以来、春と秋に絶えることなく続けられている積菜は、佐賀県の重要無形民俗文化財に指定されています。

伶人による雅楽が演奏される中で、市長が献官として拝礼と供物を行います。式典の後には、地元の小中学生による「積菜の舞」と「腰鼓」、揚琴演奏家の趙勇さんによる演奏に加え、今回は、現代の名工・針生清司さんが製作された「宥座の器」の贈呈式もあります。みなさん、ぜひお越しください。

当日の催し

- 積菜 (10時30分～11時30分) 聖廟内
- 積菜の舞 (11時30分～11時45分) 聖廟境内
- 参列生徒の唱歌 (11時45分～11時50分) 聖廟境内
- 孔子の里腰鼓 (11時50分～12時) 仰高門前
- 宥座の器 贈呈式 (12時～12時10分) 聖廟境内
- 揚琴の調べ (12時10分～12時20分) 聖廟境内



「お呈茶」へようこそ

多久市文化連盟茶道会主催のお呈茶です。参加費として300円が必要です。ぜひ、ご参加ください。

時間 10時～14時

場所 東原庁舎 ※雨天決行

問 公益財団法人孔子の里

☎75-5112

※多久聖廟開廟(毎週土曜日に開催中)は、平成26年3月末まで延長します！